

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する公開情報

### 研究機関名：筑波剖検センター

倫理審査承認日： 2023年11月22日（主機関一括承認）
研究課題名：死後心臓 CT 画像解析と AI 技術を活用した虚血性心疾患診断の新アプローチ 研究期間：倫理審査承認後～西暦 2028 年 3 月
研究対象：筑波剖検センター（筑波メディカルセンター内）で死後 CT と解剖が行われたご遺体 対象材料： ■ その他（ご遺体の情報（性別・年齢・既往・死後経過時間・深部体温・発見時環境）CT、MRI、解剖結果（死因・病理結果）） 上記材料の対象期間：2016年4月～2027年3月 提供開始予定日：2024年1月1日
意義・目的： 冠動脈疾患の有病率は、CT 画像で計測される冠動脈石灰化スコアが高いほど高いことが知られています。また、CT 画像で心外膜脂肪の量が多い患者様では冠動脈プラークがあり、冠動脈狭窄の程度が高いことも報告されています。これらのデータはいずれも生体の画像を解析してリスク推定に役立てられており、死因と死後画像の解析結果を比較したものはほぼありません。 本研究は、解剖により虚血性心疾患が死因であると判定された症例の死後心臓 CT 画像を解析し、死後 MRI との対比や深層学習／人工知能(以後、AI)を取り入れることで、虚血性心疾患の診断の精度を向上させることを目的としています。
方法： 筑波剖検センターで解剖と死後 CT、MRI を実施した症例に対し、画像の解析を行います。画像およびご遺体の情報は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、記憶媒体の手渡しまたは郵送にて、下記の施設に提供され解析が行われます。 ・みなみ野循環器病院放射線技術部（責任者：望月純二）：CT 画像解析 ・東北大学大学院医学系研究科画像診断学分野（責任者：小林智哉）：AI 解析 学会・論文などに公表するデータは集計データであり、対応表で匿名化され個人が特定されないよう配慮します。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、研究対象者から改めてインフォームド・コンセント及び適切な同意を受けるのが困難であり、当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であって、学術研究機関が学術研究目的で実施する研究であるため、研究の目的を含む研究の実施について情報を公開し、試料・情報が当該研究に用いられることについてご遺族・代諾者様にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合でもご遺族・代諾者様に不利益が生じることはありません。ご了承頂けない、あるいは不明な点がある場合は下記の連絡先までお申出ください。

問い合わせ等の連絡先

筑波剖検センター 早川 秀幸

住所：〒305-8558 茨城県つくば市天久保 1 丁目 3 番地 1

連絡先： 029-851-3511 (内線 5086)